

長泥植樹祭・芋煮会 秋晴れの長泥にたくさんの人が集いました

10月13日、長泥コミュニティセンターとその周辺で、『長泥植樹祭・芋煮会』が開催されました。植樹祭は、令和4年から3年連続の開催です。『花の里長泥』の再生を目指して、サクラ、サルスベリ、ハナミズキ、アジサイなど3年間で約840本。地元の方々はもとより、大勢の関係者や支援者の手で植えられました。

高橋正弘区長は「ニコニコと来

てもらえることが最高。この植樹は3年で区切りを迎えるが、今後イベントを企画し頑張っている姿を皆さんに見ていただきたい」と、鳴原清三実行委員長は「仲間がいたからできたこと。活気ある長泥をつくっていききたい」とあいさつし協力に感謝しました。芋煮会では、区内再開第1号の新米のおにぎりも振る舞われ、笑顔の交流が続きました。

試験栽培と実証栽培の検査をクリア。栽培協力者の1人・庄司喜一さんがおいしい新米を提供しました。

新米のおにぎりを笑顔で握る皆さん。菅野一江さん特製の梅干しを使用。



3年目の植樹祭にも多くの人が集まりました。青空の下で記念撮影。



福島大学・大黒ゼミの皆さんが協力。炊き出し用の大鍋で芋煮を準備しおこわやデザートも提供。



植樹のセレモニーにて。右から高橋区長、鳴原実行委員長、高橋副村長。晴れやかな笑顔です。



大きく育てて花が咲きますように！

〈編集後記〉
広報担当になってから半年が過ぎました。最初是不慣れだったカメラでの写真撮影にも慣れ、個人的にカメラを持つようにもなりました。その時に起きた出来事を記録し後世に伝えるという大げさかもしれませんが、そんな仕事にやりがいを感じている今日この頃です。今後も村を回りながら、皆さんにとっておなじみの広報さんになれる

よう、精進してまいります。(巻野)
飯館村に移住をした方の取材を毎月少しずつ進めています。その多彩な村とながったきっかけなど元々村民の皆さんにもお伝えしたいことだらけ…。新たな視点で飯館村を見つめ直すことも少しです。新着話題の取材が続いているため、広報掲載までもう少しお時間いただきます。(星)

いいたて 冬まつり

11月23日 土

いいたて村の道の駅までい館

午後3時15分 第3回飯館ジャズフェスティバル
県内外からバンドが集結します！

午後5時 イルミネーション点灯式
令和7年1月15日まで毎日午後4時から午後9時の間で点灯します。

午後5時30分 第5回いいたて冬の花火
道の駅付近で花火を打ち上げます。

問 飯館村商工会 ☎0244-26-7957